

# 光星8強

## 文星芸大付(栃木)を6-3

第105回全国高校野球選手権は第10日の16日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で3回戦が行われた。本県代表の八戸学院光星は文星芸大付(栃木)を6-3で破り、2019年以来3大会ぶりの8強入りを決めた。

【詳報15面、『次は自分』岡本力投』24面、『青木『母を甲子園に』』25面】

八学光星は先制を許した初回、3四球で1死満塁とすると、5番藤原の左前2点適時打に敵失が絡んで3

点を挙げ逆転に成功。7番青木の中前打でさらに1点を追加した。四、五回にも1点ずつ加えて6-1とリードを広げた。八回に2点を返されたが先発岡本、洗平の2年生両左腕の継投で逃げ切った。

次戦の準々決勝は大会第12日の19日、第2試合（午前10時35分開始予定）で、12年以来10大会ぶりの4強入りを懸け、土浦日大（茨城）と対戦する。（本田海輝）

